

# 「みんなでつくろう、これからの医療」

プロジェクト

キックオフイベント

## WITH ~病気があっても大丈夫と 言える社会をともに~

みんなでつくろう、これからの医療<People's Power flow into Healthcare:PPH> プロジェクト (PPHプロジェクト)とは、ピーベックのミッションである「病気があっても大丈夫と言える社会」の実現に向け、あらゆる人が立場を超えてこれからの医療を一緒に考え、創っていくためのプロジェクトです。

今回のキックオフイベントでは、長年エーザイ株式会社で、ヒューマン・ヘルスケアの実現を目的とした、知識創造活動を全組織で展開されてきた同社顧問の高山千弘氏と、IT企業勤務から精神科医へ異色のキャリアチェンジを遂げた独立行政法人国立病院機構 東京医療センターの杉原正子氏をお迎えし、病気をもち人の「ために」から「ともに」医療を創る意義をお話いただきます。また、プロジェクトの具体的な活動内容、参画方法も発表します。

鎧を脱いで(立場を超えて)、みんなでこれからの医療を創りませんか？

2020年11月22日(日) 17:00~19:00

場所

YouTubeライブ配信(参加無料)

対象

病気をもちの方、患者会関係者、ライフサイエンス企業関係者  
医療従事者、興味のある市民の方

申込

ピーベックウェブサイトよりお申し込みください  
視聴リンクを送ります  
ウェブサイト・お問い合わせ:<https://ppecc.jp/>



講演

高山千弘

エーザイ株式会社  
ナレッジクリエーション・フェロー  
元執行役員 知創部長  
医学博士 経営学修士



杉原正子

独立行政法人国立病院機構  
東京医療センター 精神科医師  
日本生命倫理学会「当事者・市民  
協働参画を考える」部会 部会長



詳細

ピーベック

検索